

本日のプログラム

- 13:00～ 1.開会
- 13:02～ 2.国土交通省国土技術政策総合研究所からの発表
- 13:12～ 3.スマートシティ計画（戦略）の策定事例
- 14:17～ 4.質疑応答
- 14:27～ 5.事務局からのお知らせ
- 14:29～ 6.閉会

【質疑応答について】

質問は**ウェビナーのQ&A機能**にて受け付けますので、積極的にご質問ください。
「4.質疑応答」の時間に、申込時に受領した質問も含めて、まとめて回答いたします。

1 開会

2

国土技術政策総合研究所 からの発表

3 スマートシティ計画（戦略）の 策定事例

計画策定セミナーの概要

- 令和4年度のスマートシティ官民連携プラットフォーム オンラインセミナーの第1回と第2回では、スマートシティの進め方やスマートシティの計画（戦略）策定についてご紹介する計画策定セミナーを実施します。
- 第1回目では、概要編としてスマートシティの進め方の全体像や、スマートシティ計画（戦略）の策定段階における取組について概説しました。
- 今回の第2回目では、事例編としてスマートシティ計画（戦略）策定済みの自治体担当者をお招きし、事例紹介等を行っていただく予定です。

計画策定セミナーのプログラム案

回	プログラム	内容
第1回： 計画策定セミナー① （概要編）	<p>1. スマートシティの進め方</p> <p>2. スマートシティ計画（戦略）とは</p> <p>3. スマートシティ計画（戦略）作成上のポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ スマートシティガイドブックの内容を踏まえ、スマートシティの進め方の全体像と、「計画（戦略）策定段階」の取組内容について概説する ✓ スマートシティ計画（戦略）とはどのようなものであるか、作成事例を紹介しつつ、その内容等について概説する ✓ スマートシティ計画（戦略）に掲載されることの多い項目について、その内容イメージや、検討にあたってのポイント等について概説する
第2回： 計画策定セミナー② （事例編）	<p>1. 概要編の振り返り</p> <p>2. スマートシティ計画（戦略）の策定事例</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 概要編を簡単に振り返り、続く「2.スマートシティ計画（戦略）の策定事例」の導入を行う ✓ すでにスマートシティ計画（戦略）を策定している自治体担当者に登壇いただき、計画（戦略）の概要や策定にあたっての工夫点・苦労点等について説明いただく ✓ 事例紹介後、パネルディスカッション形式でより実務的な内容について話題を共有する

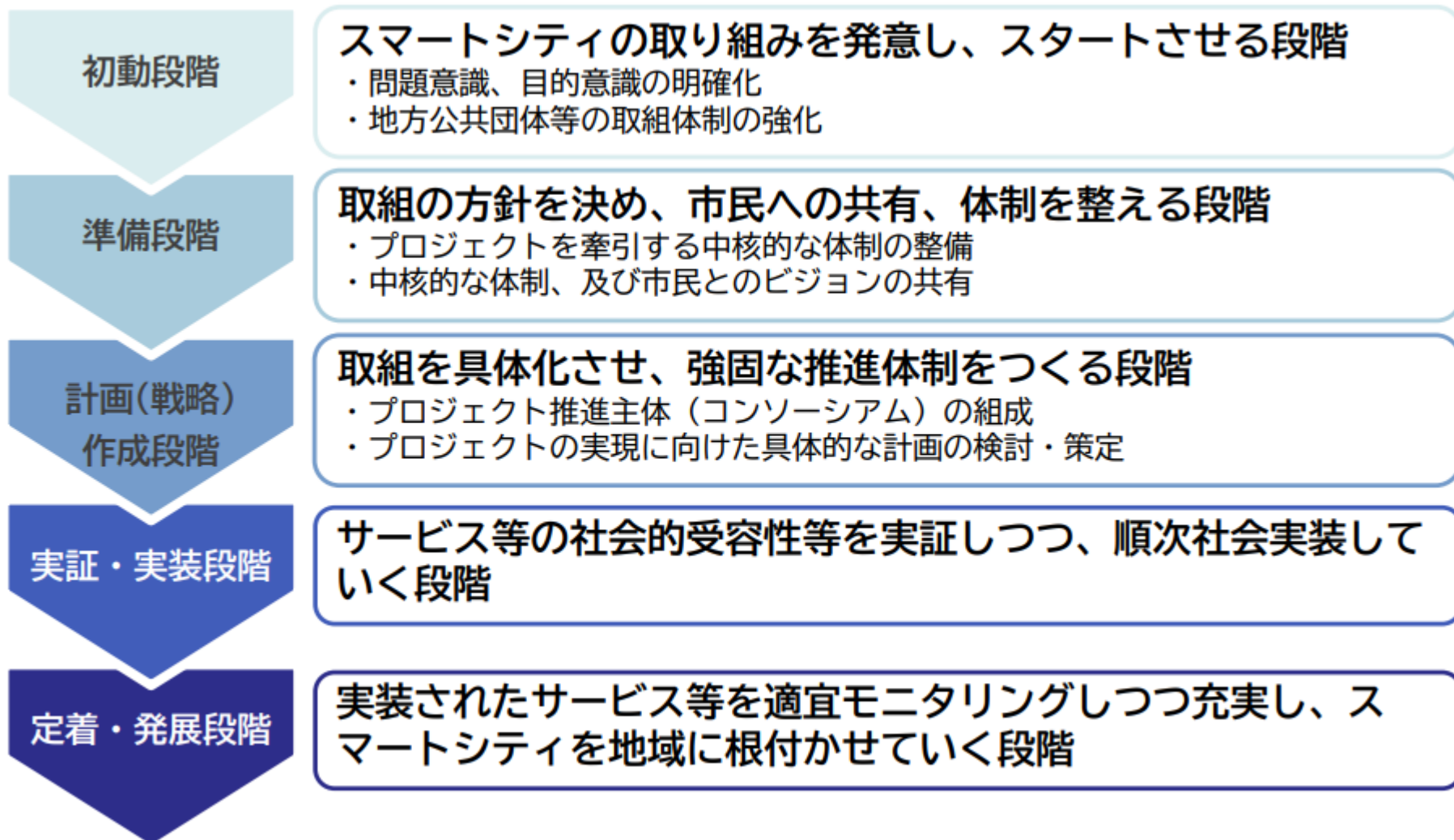
(1) 概要編の振り返り

2.第1回セミナーの振り返り

(1) スマートシティの進め方

- スマートシティの推進にあたっては、①初動段階、②準備段階、③計画（戦略）作成段階、④実証・実装段階、⑤定着・発展段階、の5つのプロセスがあるとされています。

スマートシティの進め方

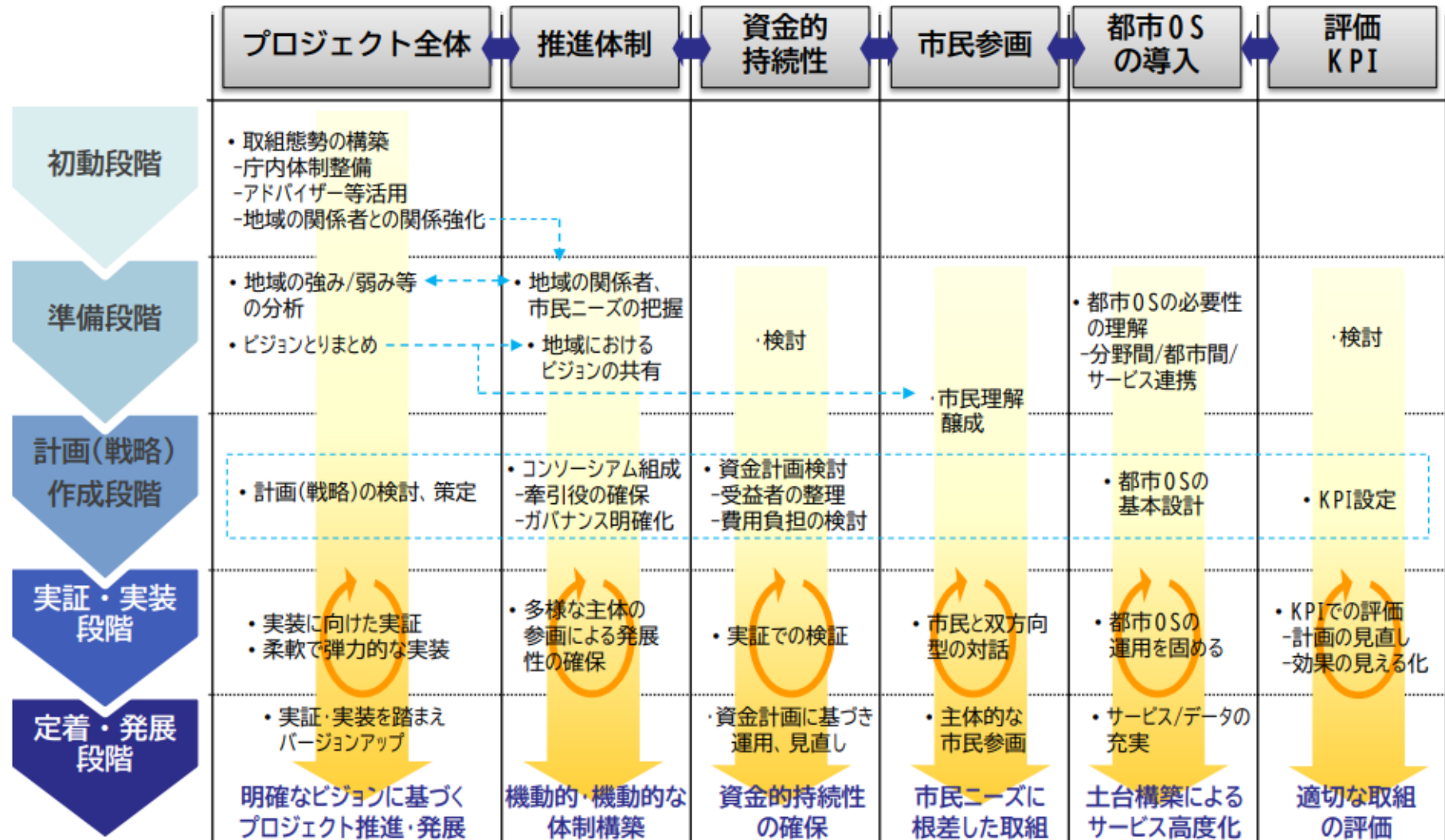


2.第1回セミナーの振り返り

(2) スマートシティ推進における全体見取り図

- 前頁で見たスマートシティ推進にあたっての各プロセスごとに、プロジェクト全体の推進とあわせ、①推進体制、②資金的持続性、③市民参画、④都市OSの導入、⑤評価KPI、の各論点について検討していくことが求められます。

スマートシティの実現に向けて～全体見取り図～



2.第1回セミナーの振り返り

(3) スマートシティ計画(戦略)の構成及び作成上のポイント

- 他自治体のスマートシティ計画(戦略)を参考にしつつ、自地域の現状・課題を踏まえ、分かりやすい内容とすることを心がけましょう。
- スマートシティガイドブックやスマートシティリファレンスアーキテクチャなどを活用し、基礎をしっかり押さえましょう。

スマートシティ計画(戦略)作成上のポイント

構成イメージ		概要	作成上のポイント
1	策定の趣旨・位置づけ	✓ スマートシティ計画(戦略)の策定に至った背景や狙い、計画の位置づけ(総合計画等との関係)等について記載する	✓ 個々の自治体の状況を踏まえ、スマートシティに取り組む背景・趣旨や、計画(戦略)と総合計画等との関係を明確にする
2	(XX市の)現状・課題	✓ 住民等の課題解決の手段としてスマートシティに取り組むことから、住民生活等に関する現状・課題について記載する	✓ スマートシティの取組が求められる理由が明らかになるよう、地域特有の現状や課題を整理する
3	基本方針	✓ スマートシティ推進にあたり重視すべき考え方(理念等)、コンセプト、計画期間等について記載する ✓ 定量的な目標設定を行う場合、指標・目標値を記載する	✓ 「スマートシティガイドブック」等を参考に、将来像や目指す方向性(基本理念)、基本原則などについて分かりやすく整理する
4	推進体制	✓ スマートシティは、庁内・外ともに多数の関係者が参画し推進されるものであるため、推進体制について記載する	✓ 庁内外の利害関係者との関係性や役割分担、推進主体を立ち上げる場合はその体制等を明確にする
5	個別施策(具体的な取組)	✓ 現状・課題を踏まえ、分野ごとの具体的な取組内容や方向性について記載する	✓ 計画期間中に具体的にどのような取組を行うのかについて、取組の効用と合わせて分かりやすく整理する
6	ロードマップ	✓ 計画期間中に具体的に取り組む事項について、ロードマップとして記載する	✓ スマートシティの取組を今後段階的にどのように進めていくのかについて、合意形成できた範囲でできるだけ具体的に記載する
7	情報セキュリティ・個人情報保護の考え方	✓ スマートシティ推進にあたり様々なデータを取り扱うことから、情報セキュリティや個人情報保護の考え方について記載する	✓ 市民等に対し説明責任を果たし、安心感を与える観点から、できるだけ分かりやすい表現で情報保護の考え方等を整理する
8	用語集	✓ 前提知識のない者であってもその内容を理解できるよう、用語集を作成する	✓ カタカナ言葉が多いことに留意し、できる限り分かりやすい表現に努めるとともに、用語集を作成して説明の補完を図る

スマートシティ計画(戦略)策定にあたっては、「スマートシティガイドブック」「スマートシティリファレンスアーキテクチャ」を参照ください

(2)スマートシティ計画(戦略)の策定事例

スマートシティ計画（戦略）の策定事例

- 今回のセミナーでは、既にスマートシティ計画（戦略）を策定している3自治体から、計画や策定のポイント等について発表します。
- その後、発表内容を踏まえながら、テーマに沿ってパネルディスカッションを実施します。

事例紹介団体

千葉県千葉市

〈登壇者〉
スマートシティ推進課 課長補佐
竹内 公平氏

静岡県浜松市

〈登壇者〉
デジタル・スマートシティ推進課 課長
瀧本 陽一氏

奈良県三郷町

〈登壇者〉
総務部まちづくり推進課 課長補佐
寺林 秀明氏

パネルディスカッション

1. 推進体制－庁内外の巻き込み及び市民参画

〈内容（想定）〉

- スマートシティ計画（戦略）策定プロセスで、庁内外の関係部署等の巻き込みをどのように進めたか（どのような苦労があり、どのような工夫を行ったか）
- 推進主体を設置した場合、どのように設計や声掛け等を行ったか
- スマートシティ計画（戦略）策定プロセスで、住民の巻き込みをどのように進めたか

2. 評価・KPI、進捗管理

〈内容（想定）〉

- スマートシティ計画（戦略）の達成目標としてのKPI設定をどのように行ったか
- スマートシティ計画（戦略）の進捗管理はどのように行うか

3. 資金的持続性

〈内容（想定）〉

- スマートシティ計画（戦略）策定段階で資金的持続性についてどの程度の検討を行ったか
- 今後、どのように検討を進めていくか

(2)-1 各団体の取組について

登壇団体の紹介

● 今回のセミナーでは、既にスマートシティ計画（戦略）を策定している、千葉市、静岡県浜松市、奈良県三郷町の3団体から、各計画の特徴や概要、計画策定の成果や工夫点・ポイント等を発表いただきます。

登壇団体紹介

千葉県千葉市

〈自治体概要〉
千葉県中央に位置する県庁所在地。人口は978,704人（令和4年9月1日時点）。

〈スマートシティ計画概要〉

- ◆ 計画名：千葉市スマートシティ推進ビジョン
- ◆ 策定年度：令和4年3月
- ◆ 対象期間：令和4年度から10年程度
- ◆ 目次：
 1. 策定趣旨
 2. 位置付け・期間
 3. 基本的な考え方
 4. 取組みの方向性～5つのスマート～
 5. 推進体制・推進手法
 6. ロードマップ



https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/miraitoshi/smartcity/document/smartcityvision_v2.pdf

静岡県浜松市

〈自治体概要〉
静岡県沿岸部に位置し、人口は793,615人（令和4年10月1日時点）。

〈スマートシティ計画概要〉

- ◆ 計画名：浜松市デジタル・スマートシティ構想
- ◆ 策定年度：令和3年3月
- ◆ 対象期間：令和2年度～令和6年度
- ◆ 目次：
 1. 構想策定の背景
 2. 構想策定の趣旨/構想の位置付け
 3. 将来像/目指す方向性（基本理念）/必要な視点/基本原則
 4. 推進体制とエコシステム（好循環）/ロードマップ
 5. 第1期における重点分野の設定
 6. 用語の解説



https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/documents/111253/digital_kaisetsu.pdf

奈良県三郷町

〈自治体概要〉
奈良県の西部に位置し、人口は22,628人（令和4年4月1日時点）。

〈スマートシティ計画概要〉

- ◆ 計画名：三郷町スマートシティ構想
- ◆ 策定年度：令和2年3月
- ◆ 対象期間：令和2年度～令和6年度
- ◆ 目次：
 1. 構想の概要
 2. 現状と課題
 3. 構想の基本的考え方
 4. 取り組み施策
 5. 構想の推進に向けて



<https://www.town.sango.nara.jp/uploaded/attachment/2796.pdf>

(2)-2 パネルディスカッション

パネルディスカッションテーマ

- 先程の3団体の発表を踏まえて、下記の3つのテーマについてパネル形式でディスカッションを行います。

No	テーマ	内容（想定）
1	推進体制－庁内外の巻き込み及び市民参画	<ul style="list-style-type: none">➤ スマートシティ計画（戦略）策定プロセスで、庁内外の関係部署等の巻き込みをどのように進めたか（どのような苦労があり、どのような工夫を行ったか）➤ 推進主体を設置した場合、どのように設計や声掛け等を行ったか➤ スマートシティ計画（戦略）策定プロセスで、住民の巻き込みをどのように進めたか
2	評価・KPI、進捗管理	<ul style="list-style-type: none">➤ スマートシティ計画（戦略）の達成目標としてのKPI設定をどのように行ったか➤ スマートシティ計画（戦略）の進捗管理はどのように行うか
3	資金的持続性	<ul style="list-style-type: none">➤ スマートシティ計画（戦略）策定段階で資金的持続性についてどの程度の検討を行ったか➤ 今後、どのように検討を進めていくか

1. 推進体制 ー庁内外の巻き込み及び市民参画

〈内容（想定）〉

- スマートシティ計画（戦略）策定プロセスで、庁内外の関係部署等の巻き込みをどのように進めたか（どのような苦勞があり、どのような工夫を行ったか）
- 推進主体を設置した場合、どのように設計や声掛け等を行ったか
- スマートシティ計画（戦略）策定プロセスで、住民の巻き込みをどのように進めたか

2. 評価・KPI、進捗管理

〈内容（想定）〉

- スマートシティ計画（戦略）の達成目標としてのKPI設定をどのように行ったか
- スマートシティ計画（戦略）の進捗管理はどのように行うか

3. 資金的持続性

〈内容（想定）〉

- スマートシティ計画（戦略）策定段階で資金的持続性についてどの程度の検討を行ったか
- 今後、どのように検討を進めていくか

4 質疑応答

事前に受け付けた質疑応答一覧

#	質問事項
1	初期投資費用だけでなく管理・運営も見据えた、持続可能なスマートサービスを提供するためのポイントや取組などを紹介していただきたい
2	民間との連携やマネタイズにおけるポイントや取組などを紹介していただきたい
3	計画は議会承認を得て定めるため簡単に更新できない一方で、スマートシティ計画は毎年のように更新しなければ不都合が多いのではないかと考えています（計画通り進めることを目的化すると、行政だけが産学官民金の足並みから外れていくと考えています）。計画を策定する場合と、計画以外に方針や他の策定で柔軟に進める場合とで、メリット・デメリットを教えてください
4	地方都市のデータ連携基盤構築において、「デジタル庁が早期実現に向けて動き始めた」等、あらたな動きがあれば教えてください

5 事務局からのお知らせ

相談窓口を設置しました

- 会員・オブザーバー様を対象とした、スマートシティの取り組みに関する相談窓口を設置しました。皆さまの積極的な活用をお待ちしております。



クリックすると
下の画面に移動します



ボタンをクリックすると
記入フォームに移動します
相談内容を入力のうえ送信ください

相談窓口

会員・オブザーバー限定で相談窓口を開設しました。

取組の推進や官民マッチングでお悩みのある会員・オブザーバー様は、下記の入力フォームよりお気軽にご相談ください。

会員・オブザーバー専用
相談窓口

第3回・第4回セミナーの開催のご案内

- 第3回・第4回は「分野別セミナー」を開催いたします。特定の分野に絞って、事例発表やトークセッション、事業者のサービス紹介等を行う予定です。第3回は賑わい創出分野、第4回は防災分野を予定しております。
- 12月中旬頃に第3回、1月中旬頃に第4回セミナーを開催する予定です。

回	時期	プログラム（現時点版）
第3回： 分野別セミナー① （観光・賑わい創出分野）	12月中旬頃予定	<p>1. 具体的事例の発表 自治体の方や事業者の方から、観光・賑わい創出分野（第3回）・防災分野（第4回）におけるスマートシティの取組について、事例発表を行う予定です</p> <p>2. 発表者とゲストスピーカーによるトークセッション 観光・賑わい創出分野（第3回）・防災分野（第4回）の有識者をゲストスピーカーとしてお招きし、事例発表を踏まえつつ、専門的な観点からスマートシティの取組について深掘りする予定です</p>
第4回： 分野別セミナー② （防災分野）	1月中旬頃予定	<p>3. 事業者によるサービス紹介 観光・賑わい創出分野（第3回）・防災分野（第4回）のソリューションをもつ事業者の方複数名にご登壇いただき、サービスを発表していただく予定です 事業者の方は募集する予定であり、時期が近づいてまいりましたらメールにてご案内いたします</p> <p>4. 質疑応答</p> <p>5. 事務局からの事務連絡（国事業など）</p>

6 閉会